

第 34 回 日本分娩研究会プログラム

会 期	2018 年 10 月 18 日(木)
会 場	朱鷺メッセ(新潟県新潟市)
テーマ	先を読む分娩・産後ケアは
学術集会長	徳永昭輝(とくなが女性クリニック 理事長・院長)
プログラム	

◆ 開 場 : 12 : 00

◆ 13 : 10 ~ 13 : 40 会長講演
「医師と母子の間で ～妊婦の急変症例・満期近い胎児の急変症例から学ぶ～」

演者: 徳永昭輝(徳永産婦人科医院・院長)

座長: 金山尚裕(浜松医科大学 理事・副学長)

◆ 13 : 40 ~ 14 : 40 教育講演

「これからの助産師のあり方」

演者: 齋藤益子(東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部 母性・助産学領域・教授)

座長: 加藤尚美(湘南医療大学看護学科・学科長)

「妊娠高血圧症候群(HDP)の定義変更をめぐる一HDPは全身疾患であると理解しよう」

演者: 松田義雄(三島総合病院・顧問)

座長: 出口雅士(神戸大学大学院医学研究科外科系講座産科婦人科学分野・特命教授)

◆ 13 : 40 ~ 15 : 00 休 憩

◆ 15 : 00 ~ 16 : 20 ワークショップ I 「分娩介助 先を読むポイントとその対応」

座長: 下屋浩一郎(川崎医科大学産婦人科 教授)

有森直子(新潟大学大学院保健学研究科看護学分野 教授)

① 産婦の全身状態と分娩進行への対応

演者: 平出美栄子(東京医療保健大学・准教授)

② 分娩第二期の対応

演者: 立岡弓子(滋賀医科大学医学部看護学科臨床看護学講座母性・助産学領域 教授)

③ 急速遂娩への対応

演者: 谷垣伸治(杏林大学医学部産科婦人科学教室・教授)

④ 突然の心拍異常に対する対応

演者: 鈴木 真(亀田総合病院産婦人科部長, 総合周産期母子医療センター長)

◆ 16 : 20 ~ 17 : 40 ワークショップ II 「胎児急変に対する対応」

座長: 加嶋克則(新潟大学地域医療教育センター産婦人科・教授)

山口雅幸(新潟大学医歯学総合病院 総合周産期母子医療センター・講師)

1. 新潟県内の主要病院における胎児急変における実態

① 山岸友紀(済生会新潟第二病院 助産師)

② 飯島静子(新潟市民病院 助産師)

2. 死産反復症例が生児を得るまでの支援について

③ 小森雅子(長岡赤十字病院 助産師)

3. 急変を起こした妊婦に対するグリーフケア; グリーフ外来について

④ 森山幸恵(新潟大学医歯学総合病院 助産師)

◆ 17 : 40 ~ 17 : 45 閉会の挨拶

参加費 一般・5,000 円, 学生・3,000 円

事前登録は行いません, 研究会当日に, 受付でお支払い下さい。

URL : <http://bunben.kenkyuukai.jp/special/index.asp?id=27907>